



シームラボ (岡田研)

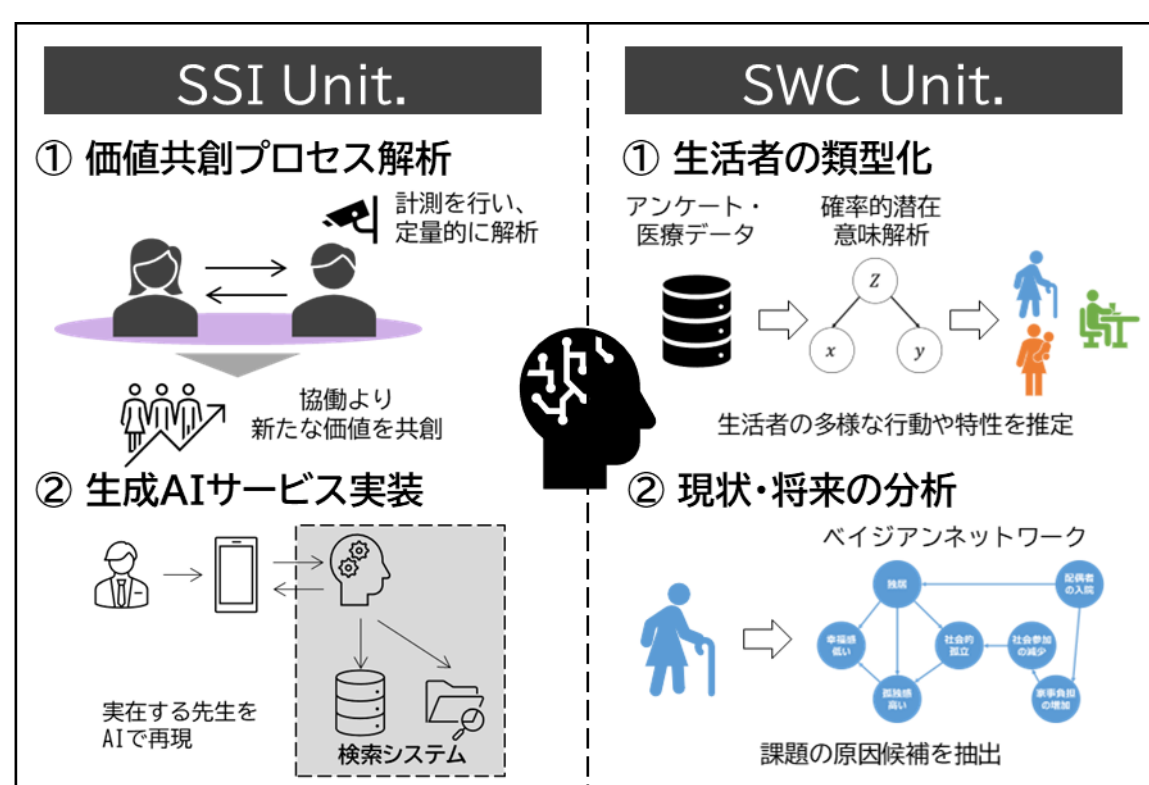
Service Engineering, Accounting and Marketing Lab.

Keywords: Business Intelligence, Accounting Informatics, AI Service Engineering, Social Data Science



岡田 幸彦
Yukihiko Okada

研究室の目標: BI（ビジネスインテリジェンス）、アカウンティング・インフォマティクス、AIサービス工学、ソーシャル・データサイエンスの基盤研究を行い、AI時代のスマート・サービスイノベーションと博士育成に貢献します。



Service Data Scienceラボ:

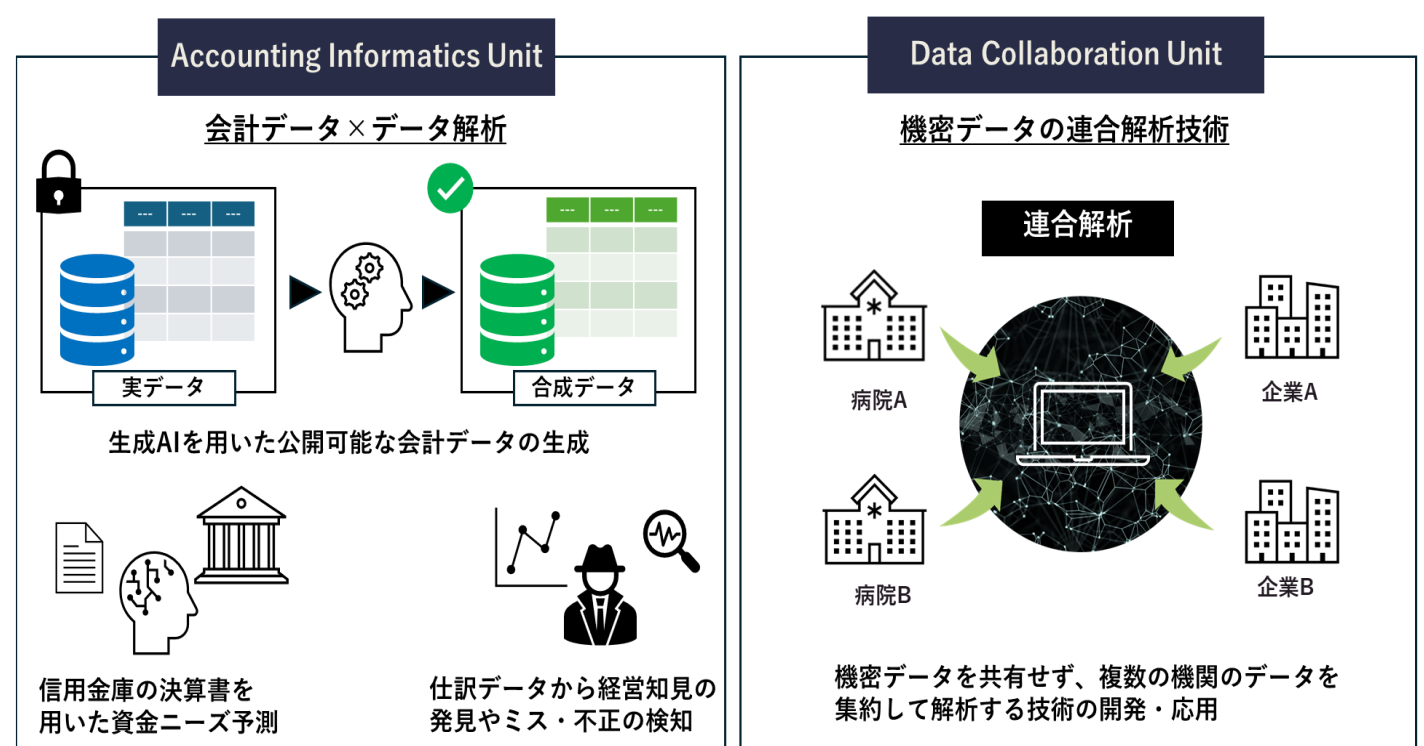
「Smart Service Innovationユニット」では、価値共創プロセス解析、組織開発ソリューション、生成AIサービス実装の研究を行っています。産総研・渡辺健太郎博士、筑波大・善甫啓一研 & 山本亨輔研 & 高橋裕紀研と協働しています。

「Smart Wellness Cityユニット」では、健康まちづくりや包摂的コミュニティ創生のためのマーケティング的データ解析とBI開発を行っています。産総研・本村陽一博士、東大・二瓶美里研、筑波大・岡本翔平研と協働しています。

Co-Creative Informaticsラボ:

「Accounting Informaticsユニット」では、複式簿記の仕訳ビッグデータ解析、もっともらしい合成仕訳データ生成AI、地域金融機関のための決算書データ解析の研究を行っています。

「Data Collaborationユニット」では、筑波大・櫻井鉄也研 & 今倉暁研とともに、グーグルの連合学習を越える日本発の連合解析技術を研究しています。会計や医療での応用を目指しています。



ラボ代表からのメッセージ:

シームラボは、これまで5人の博士号取得者を育成してきました。他大学院進学や2人のラボ研究員を含めると、7人の大学教員を輩出してきました。

シームラボには学内外から優秀なメンバーが集まり、約25人のラボ生が「あっと驚く新しい知識」を生み出すべく挑戦しています。1人でも多くの方に、シームラボで博士号を取得してほしいです。お待ちしております！